

## 第7回林木育種技術戦略委員会議事要旨

### 1. 開催日時

平成31年1月31日 14:00～16:30

### 2. 場所

TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター（東京都中央区）

### 3. 林木育種技術戦略委員会委員等

#### （委員）

東京大学大学院農学生命科学研究科名誉教授

井出 雄二

全国林業研究グループ連絡協議会会長

齋藤 正

秋田県立大学木材高度加工研究所教授

高田 克彦

鹿児島大学農学部生物環境学科教授

寺岡 行雄

名古屋大学大学院生命農学研究科教授

戸丸 信弘

静岡県農林技術研究所森林・林業研究センター上席研究員

袴田 哲司

（※高田委員は都合により欠席）

#### （オブザーバー）

林野庁森林整備部研究指導課 首席研究企画官

嶋瀬 拓也

林野庁森林整備部研究指導課 課長補佐（研究班）

小口 真由美

林野庁森林整備部研究指導課 林木育種専門官

新井田 和彦

### 4. 議事

#### （1）報告事項

①これまでの林木育種技術戦略委員会における検討課題

②エリートツリーの開発及び特定母樹の指定状況

③エリートツリー等の開発及び普及に係る技術開発の状況

#### （2）今回の議題

マーカー支援選抜（MAS）を活用した成長等が優れた無花粉スギ品種の開発・普及

### 5. 主な意見

①獣害対策や低密度植栽に対応した品種開発の取組みを進めていただきたい。

②エリートツリーや無花粉スギ等の性能の効果的な発揮を図るため、さし木（クローン）による増殖・普及を目指すべきではないか。

③エリートツリーと無花粉スギを組合わせて、それぞれの特徴を生かした施業について

検討してはどうか。

④無花粉スギの性能向上を図っていく上で、ヘテロリソース（無花粉遺伝子をヘテロで有する優良な個体）の充実とその活用を進めていくべき。

⑤大学、県、林業関係者等と連携した取組みを期待。

## 6. 会議の状況



所長挨拶



議事